

令和3年7月28日

公明党神奈川県本部
代表 上田 勇 様
公明党神奈川県議団
団長 亀井 たかつぐ 様

一般社団法人神奈川県調理師連合会
会 長 小 山 正 武



令和4年度 予算要望書

一般社団法人神奈川県調理師連合会

令和4年度【県】への予算要望書

団 体 名	一般社団法人神奈川県調理師連合会
-------	------------------

県庁内(部局等)	保健福祉局生活衛生部環境衛生課
件 名	調理師試験の実施について

継続

要望内容

調理師試験は、従来 厚生労働大臣の定める基準により各都道府県主体で実施をしてきましたが、平成20年より指定試験機関による調理師試験の実施が始まりました。

東京都が調理技術技能センターへの委託、京都府・大阪府が関西広域連合へ統合となり、従来年に2回試験を実施していた都道府県が年に1回の実施となっております。

神奈川県においては、調理師を目指す方々が多く、現在調理師試験を年に2回実施しています。

調理師を目指す多くの方々に広く門戸を開くためにも、今後も今まで通りの神奈川県主体による年2回の調理師試験の実施を要望します。

令和4年度【国】への予算要望書

団 体 名	一般社団法人神奈川県調理師連合会
-------	------------------

県庁内(部局等)	保健福祉局生活衛生部環境衛生課
件 名	飲食店への調理師の必置義務について

継続

要望内容

調理師法は、昭和33年に制定されて以来、逐次改正が重ねられてきました。特に、昭和56年の調理師法の一部改正において、飲食物を提供する施設ごとに調理師を置くよう努めなければならないとされましたが、未だ努力規定にとどまっています。現在の制度においては、飲食物の調理・製造等を行う施設は、食品衛生責任者を設置することが義務付けられていますが、これは短時間の講習のみで資格が与えられています。

毎年、夏季だけでなく冬季でも大量の食中毒患者が発生し、また薬物中毒事件や偽装表示事件など、消費者の食に対する信頼が揺らいでおり、食の安心・安全の確保が課題であり、調理の業務に従事する調理師の役割が重要になっています。

飲食物を提供する一定規模以上の施設における調理師の必置の義務化、及び調理師免許取得後の定期的な講習受講及を義務化すること及び免許の更新を要望します。

また、新型コロナウイルス感染症が収束した後は、海外からの渡航者が増え、外国人の調理従事者も増えることが想定されます。増え続ける外国人の調理従事者の資質と知識の向上が必要であり、調理師試験の受験資格に満たない者や外国人などを対象とする准調理師制度の新設を要望します。

令和4年度【国】への予算要望書

団 体 名	一般社団法人神奈川県調理師連合会
-------	------------------

県庁内(部局等)	保健福祉局生活衛生部環境衛生課
件 名	新型コロナウイルス感染症の影響下における飲食店への対応について

一部新規

要望内容

この度の新型コロナウイルス感染症により、緊急事態宣言及び蔓延防止等重点措置が発令され、飲食店においては多大なる損害が発生しております。宣言、措置の発令のタイミングが遅く、内容も自治体によってバラバラで分かりづらい。協力金については、手続きが煩雑で、入金も遅い。営業時間や酒類提供を守らないお店があり、そういったお店がすごく繁盛をしている。飲食店は、営業時間を短縮しているのに、コンビニエンスストア等では24時間酒類が購入できてしまう。

新型コロナウイルス感染症拡大抑制のために、損害を被っても協力を行ってきましたが、不公平感が否めません。抜本的な改善を望みます。

令和4年度【県】への予算要望書

団 体 名	一般社団法人神奈川県調理師連合会
-------	------------------

県庁内(部局等)	保健福祉局生活衛生部環境衛生課
----------	-----------------

件 名	県立高校調理科の新設について
-----	----------------

新設

要望内容

神奈川県内の県立高校に調理科の新設を要望いたします。